

## 2 目標達成計画

事業所名：グループホーム笹の木

作成日：平成 23 年 4 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】 震災を期にグループホームの安全性を見直し、これからの災害に備えます。一人ひとりの希望や出来る力に添った援助を目指します。					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	居室が2階であり、職員の少ない夜間対応の避難が心配です。	夜間想定避難訓練を実施します。	消防、地域の方等と相談して、協力をお願いします。実際に即した避難訓練を行います。	6 か月
2	35	オール電化の施設であり、長期間の停電や冬期間の停電に対応できる備品がありません。	停電になっても対応出来る備品を用意します。	余震が続いています。品薄の防災備品も多く、すぐに準備できませんが随時そろえていきます。	6 か月
3	48	冬期間は室内で軽作業や無意識に流れのままTVを見ている事が多く、意欲につながりません。	利用者の反応や意見を聞きながら興味の持てる事柄を増やします。	一部曜日に音楽の日、映画の日など、観る観ないは強制せず設定します。	3 か月
4	47	認知度の変化に伴い服薬の飲み忘れ、語訳の頻度が増えています。一人ひとりの服薬管理と飲み込むまでの見守りが必要です。	利用者の出来る力を尊重しながら、服薬を確実にいきます。	納得して自分の力で服用出来るような援助を一人ひとりに確実に出来るように取り組めます。	3 か月
5					か月